

## II 事例研究

### 2 青少年の参画を目指す活動事例

#### 小さな一歩から大きな感動へ ～青年会議所が地域社会を巻き込んで～

(社)真岡青年会議所が中心となり、高校生、大学生、社会人スタッフを募集。小学生が夏休みに4泊5日かけて100kmの道のりを歩くことにより、子どもたちの「生きる力」の醸成を目指して活動中

関わっている人<小学生、高校生、大学生、青年、成人>

☆活動名 はが路 100 Km徒歩の旅

**【活動の趣旨】** ①体験をとおして子どもたちの「生きる力」の醸成 ②地域の教育力向上 ③地域のリーダー育成 ④社会人スタッフへの生涯学習としての「やりがい」提供 ⑤自分たちの住む地域の再発見

**【共催、連携】** (協賛) ツインリンクもてぎ (後援) 芳賀郡内各市町村・同教育委員会・県教育委員会・芳賀地区広域行政事務組合・NHK宇都宮放送局・下野新聞社・栃木よみうり・真岡新聞社 (協力) (社)真岡青年会議所同OB会・地域団体(2団体)他多数

**【対象・人数】** ボランティア・・・高校生・大学生・社会人 50名  
参加者・・・芳賀郡内の小学4年生～6年生 70名

**【始めるきっかけ】** 現代社会において、自分の子どもが将来どのように自立して実社会を生き抜いていくのかを、親自身の生き方とおして子どもに伝えていくことが難しい時代になった。「自信をもってほしい」「自立してほしい」「チャレンジ精神を発揮してほしい」「夢を持ってほしい」との期待から、(社)真岡青年会議所の創立35周年記念事業として平成15年に第1回「はが路100km徒歩の旅」を開催した。

**【広報のしかた】** 芳賀郡内各市町教育委員会、小学校、大学、新聞、口コミ等により募集。

**【活動内容】** ①スタッフと参加者とその保護者に対する綿密な事前研修会  
事業のスタッフに対しては、5月から毎週ミーティングを実施している。その内容としては、事業の趣旨の理解、20kmのウォーキング体験、救急救命講習、各役割毎の会議やリハーサル等を行っている。

スタッフの行動指針

- ・常に笑顔で元気よく積極的に行動します
- ・好感を持たれる行動をします
- ・子どもたちの意欲を引き出します

参加者とその保護者に対しても、事前に説明会・研修会を開催し、この事業の意義、きょう(教・共・強・競・協・鏡)育の重要性などについても理解を深めた。

②小学生が、芳賀郡内すべての市町村を4泊5日かけ、100km歩く

芳賀郡内の小学校4年～6年生が、夏休みに自分たちの住んでいる地域（1市5町）を、4泊5日かけて徒歩で100kmの旅をする。二宮尊徳ゆかりの二宮町桜町陣屋跡をスタートし、昼は各地域の方の支援・声援を受けながら歩き、夜は各市町村の学校の体育館等を宿泊地とし、感動のゴールは保護者の待つ茂木町のツインリンクもてぎ。



はがキッズ（参加者）5つの心得

- ①自分から「積極的」にあいさつします
- ②たくさんの友達をつくります
- ③時間を守ります（時間管理）
- ④整理・整頓・清掃
- ⑤何事も最後まで一生懸命に頑張ります

**【成果と課題】** 高校生ボランティアがたくさん参加してくれた。反面、その参加してくれたボランティアへの事業趣旨の徹底が図れなかった。

☆これから始める人へのメッセージ

あなたも私たちと「小さな一歩から大きな感動を」感じよう！

**（社）真岡青年会議所代表者高松 勝則（理事長）**

所在地 〒321-4305  
真岡市荒町 1203 番地 真岡商工会議所内

電話/FAX 0285-82-6666/0285-823-1356

E-mail mookajc-tochigi@mri.biglobe.ne.jp

URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~mjc/>

